

平成29年度特別展

丹後震災の記録

平成30年 1月22日(月)

▶ 2月18日(日)

※日曜・祝日は休館 ※但し、2月4日(日)、18日(日)は開館

時間 10時～16時30分(入場無料)

※入館受付は16時まで

場所 京都産業大学ギャラリー

京都市下京区中堂寺命婦町1-10
京都産業大学壬生校地むすびわざ館2階

講演会

丹後震災の記憶を伝える

講師

新谷 勝行 氏
(京丹後市教育委員会文化財保護課)

時間

平成30年2月4日(日) 14時～15時30分終演予定

場所

京都産業大学 むすびわざ館2階 ホール

※詳しくは裏面をご覧ください

主催：京都産業大学ギャラリー 協力：京丹後市教育委員会

【丹後大震災実況】「倒壊(原文ママ)セル山田驛前ノ惨状」

平成29年度
特別展

丹後震災の記録

昭和2年(1927)3月7日午後6時27分に京丹後市網野町郷付近を震源地としてマグニチュード7.3の大地震が発生し、被害は死者2,925人、負傷者7,806人にのぼりました。しかし、震災発生から90年以上を経過した今、その記憶は薄れつつあります。今回の展示では地震発生時の悲惨な被害状況を京丹後市に残る資料から見ていきます。展示を通じて、地震は決して「対岸の火事」ではなく、身近に起こりうるものであることを認識する契機となれば幸いです。



資料：「昭和六年峰山全図」



資料：【丹後大震災実況】「口大野驛ト峯山間ノ道路斷層」

(資料写真はいずれも京丹後市教育委員会提供)

講演会

丹後震災の記憶を伝える

入場
無料

講師

新谷 勝行 氏 (京丹後市教育委員会文化財保護課)

時間

平成30年2月4日(日)13時30分開場 14時開演 15時30分終演予定

場所

京都産業大学むすびわざ館2階 ホール

申込方法

申込不要 先着順(直接会場受付までお越しください)
※当日、定員になり次第ご入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

定員

350名



駐車場・駐輪場はございませんので、
ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

○丹波口駅(JR)から …… 徒歩約4分 ○大宮駅(阪急)から …… 徒歩約7分
○四条大宮駅(京福)から …… 徒歩約7分

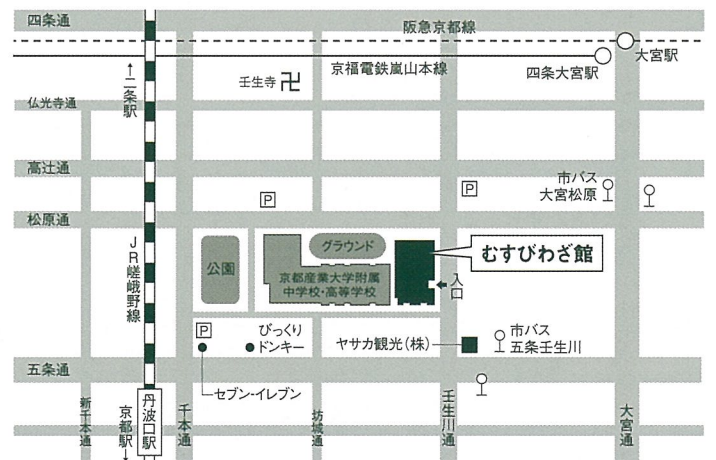


図 有料駐車場

問合せ先

京都産業大学むすびわざ館事務室 TEL 075-277-0254 FAX 075-277-1699
<http://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/gallery/index.html>

【次回予告】常設展・ミニ展示「学祖 荒木俊馬生誕120年 その来し方」平成30年3月12日(月)~3月31日(土)